



園だより

郡山保育園

2022. 5. 31発行

Tel 298-4010

「生まれてまだ数年しか経っていないですもんね…。そう思うと頑張ってるな～って。」
ある保護者の方とのやりとりで、聞かせていただいた思いのひとつでした。
そう思うとまた違う気持ちや見方でいろいろな子どもの姿を受け止められる事がありそうです。

子ども達は、時には好ましくない言葉を使ってみたり
大人側から見ればしてほしくない行動を試してみたり…。
保育園での友達同士の関わりの中でもよく見られる姿です。



『どこで、そんなことを?!』と思うような言動もあつたりしますが
何でも吸収し自分で試してみたい子ども達。日々の体験や身の回りの環境、携帯などのネット
やテレビ番組など…いろいろな影響を受けながら成長していることを思うと
私たち大人が意識することはないかな?と考える事が大切かもしれないですね。

素直で純粋な乳幼児期だからこそ、子どもの気持ちを受け止めながら大人が正しく判断
して導くことで物事の善し悪しを知り、子ども自身が相手の立場になって気づき、感じて
行動していけるように見守っていきたいものです。

園生活の中で、「うちの子は大丈夫かな?」と心配になるような話を聞いたり、場面に出会う事
もあるのではないのでしょうか?

子ども達も一人一人、感じ方、捉え方、表現の仕方、解決の仕方も様々です。

私たちも毎日全ての出来事をお伝えしていない分、保護者の方々も安心できるように気持ちを
共有したいと思っています。そのうえで、園でできる事は職員一同で共有し、連携して子ども達
を見守り関わっていきますので、どんなことでも遠慮なく声をかけて下さい。

お知らせと
お願い

・6月6日～6月17日まで、鹿児島県立短期大学より
神宮司 彩乃さんが調理実習に来られます。

・少しずつ園内行事が増えてくる中で、保護者の方へのご
協力をお願い等の呼びかけをすることもあります、
可能な範囲でのご協力をよろしくお願い致します。

